

メールマガジン「水土里」とは？

静岡県内の基盤整備や施設点検の状況、農業農村整備に関する研修会等に関する情報をお知らせしています。



Webページはこちら↑

東部

整備したほ場の引き渡しを行いました  
(御殿場市中清水地区)

東部農林事務所では、御殿場市中清水地区において、経営体育成基盤整備事業を実施しております。

29.4haのほ場整備により、大区画化や省力化、安定した用水確保が可能となります。

1月25日（木）と2月20日（火）に、先行して工事を実施した12.2haのほ場を地権者へ引き渡すため、現地での説明会を開催しました。

地権者の方々は、取水・排水の場所や手法を確認し、今後の営農に向けて意欲を高めていました。

東部農林事務所では、引き続き、地元の将来像に寄り添ったほ場整備を進めてまいります。



東部農林事務所農地整備課 055-920-2166

富士

## 富士市の畑総江尾地区で茶園整備が進行中！

富士市の愛鷹山麓には茶畑が散在し、農家の高齢化や茶価の低迷等により、急速に耕作放棄地が増加しています。

一方、ペットボトル飲料の“原料茶”の契約生産に取り組む茶農家は、安定生産のため大規模で効率的な茶畑を求めています。

富士農林事務所では、このようなニーズに応えるため、令和2年度から富士市江尾地区で約17haの茶畑の区画整理事業を進めています。令和5年度から現地工事に着手し、現在は防災調整池の整備工事を進めています。

今後、順次畑面の造成を行い、地域の担い手による大規模で効率的な営農を可能とする優良な茶畑を整備します。



富士農林事務所農地整備課 0545-65-2358

中遠

## 袋井市岡崎で機械化を目指した茶園整備を実施中！

袋井市岡崎にて、株式会社秋田製茶が、県営経営体樹園再編整備事業（農地集積加速化型〔定額〕）を活用し、約1.0haの茶園の基盤整備を進めています。

整備前の茶畑は複数の筆に分かれていて、畝方向がばらばらで段差があり、機械化が難しいほ場でした。基盤整備により一面の茶畑となり、効率的な作業が可能となります。

令和5年度中につゆひかりの植栽が行われる予定です。



中遠農林事務所農村整備課 0538-37-2291

中遠

## 御前崎市上朝比奈で輸出用茶の茶園整備が進行中！



中遠農林事務所では、御前崎市上朝比奈において、県営経営体樹園再編整備事業により、約1.0haの茶園の基盤整備を進めています。

整備前の茶畑は、複雑に筆が分かれ、石積み等が散在するため機械化ができず荒廃化が進んでいましたが、ほ場を平坦にし、暗渠排水を設置することにより、生産性の高いほ場に生まれ変わりました。

このほど整地工事が完了し、茶の植栽に先立ち、石拾いのイベント「石から築く未来の茶園～開拓への第1歩～」が行われ、多数の方が参加されました。

来年度にかけて、輸出用茶「つゆひかり」の植栽やスプリンクラー、防霜ファンの工事も行われ、より生産性の高いほ場となる予定です。



中遠農林事務所農地整備課 0538-37-2311

## 【一社一村しずおか運動】

## 都田地区でNEXCO中日本が芝桜の植栽を実施

浜松市都田地区とNEXCO中日本は、新東名高速道路の開通を機に平成23年度から「一社一村しずおか運動」に取り組み、農地保全や花の植栽などを行っています。

2月17日（土）、農業用排水路の法面に芝桜の植栽を行いました。地元自治会やNEXCO中日本の社員約20名が参加し、約200株の苗の植栽やジャガイモの植付け、畑の草刈りを行いました。

西部農林事務所では、引き続き、一社一村しずおか運動の支援を行ってまいります。



西部農林事務所農村整備課 053-458-7224